

令和6年9月議会に係る 記者発表

長崎市附属機関に関する条例の一部を改正する条例

1 主な 改正内容

原子爆弾の放射線による人体への影響に関する研究事項の調査が終了し、報告書が提出されたことに伴い、**長崎市原子爆弾放射線影響研究会を廃止**する。

2 研究会 概 要

- ・ 原子爆弾の放射線による人体への影響に関する研究事項について調査し、原爆被爆者援護行政の施策の推進の参考とするため、医学、物理学及び疫学の専門家で構成される長崎市の附属機関として平成25（2013）年に設置。
- ・ 放射線による人体影響に関する研究内容等の文献や情報を収集し、得られた知見に関する意見交換を行うもの。

3 研究会 報告書 概 要



- ・ 被爆拡大地域の一部の地域において、20mSv近傍を超える低線量被曝があったことが推定される。
- ・ 低線量被曝の人体への影響について、グローバルスタンダードとなり得る確固たる知見を見出すことまでは困難であったものの、近年は低線量の人体影響を示唆するような国際的な論文等も出てきており、その動向に国・県・市においても注視していくこと。
- ・ 今後、ゲノム解析等による先進的な研究がさらに進み、原子爆弾の放射線による人体への健康被害が解明され、遺伝的影響についても結論が導かれることを期待したい。

4 施行期日

公布の日

長崎市伊王島海水浴場交流施設条例及び 長崎市伊王島ふれあい広場条例を廃止する条例

1 提案の 理 由

民間事業者による土地及び建物の有効活用を図り、地域の経済活性化を一層促進することを目的に、伊王島海水浴場交流施設とふれあい広場を民間移譲するため、両施設を廃止するもの。



2 施行期日

令和7年4月1日

3 スケジュール (案)

時 期	内 容
令和6年10月	・事業者の募集開始
令和7年1月	・選定審査会（事業者の選定）
2月	・財産の売り払いに係る議案の提案
4月	・施設（土地・建物）譲渡



令和6年9月議会に係る 記者発表

令和6年9月補正予算

産後ケア事業費

1,033万6千円

産婦の心身の負担や子育てに対する不安の軽減を目的に、産科医療機関等において、宿泊（ショートステイ）・日帰り（デイケア）・訪問（アウトリーチ）による心身のケアや育児支援を行います。

(R6当初予算:11,481 千円 ① **補正額:10,336 千円②** R6年間見込額:21,817 千円 ①+②)

事業概要

事業内容

- 産婦の心身の健康管理や生活面への相談
- 赤ちゃんの発育・発達、健康状態のチェック、相談
- 乳房ケアや沐浴・授乳方法などの指導、育児相談

対象者

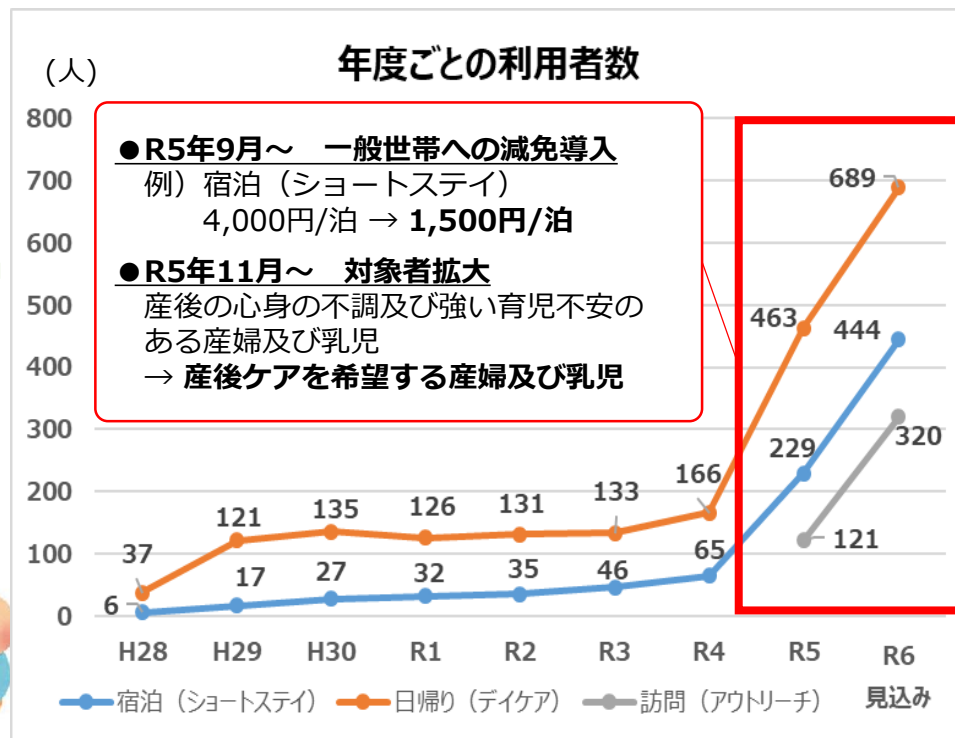
産後ケアを必要（希望）とする産婦及びその乳児

利用区分

宿泊 (ショートステイ)	出産後6か月未満で7日以内 (回数を分けて利用可)
日帰り (デイケア)	出産後1年以内 デイケア・アウトリーチ を合わせて6回まで
訪問 (アウトリーチ)	



利用者数の推移



令和6年9月補正予算

【補助】 脱炭素先行地域づくり事業費補助金

東山手・南山手地区等

4,000万円

「歴史文化」「夜景観光」「脱炭素」の融合により世界に選ばれる国際観光都市“長崎”を目指すため、脱炭素先行地域となる東山手・南山手地区の民間施設及び稲佐山からの夜景構成ランドマーク施設に省エネ設備を導入するための費用等を助成します。

補助対象

- 1 民間施設の省エネ化
(照明機器・空調設備改修)
- 2 太陽光発電設備設置 (設計)

対象者

- 1 脱炭素先行地域の
対象民間施設の所有者
- 2 (株)ながさきサステナエナジー

補助率

対象事業費の2/3
(申請者負担1/3)



※脱炭素先行地域とは

民生部門（家庭及び事業所）の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを実現し、その他の温室効果ガス排出削減も地域特性に応じて実施する地域。

令和6年9月補正予算

中学校整備事業 琴海中校舎等改築

(継続費)

38億820万円

老朽化した学校施設の再整備を行い、教育環境の改善を図ります。

事業期間

令和6年度～令和10年度

供用開始予定

令和9年度 2学期～ 新校舎・武道場・プール

令和10年度 3学期～ 運動場

主な
整備
内容

校舎、武道場、プール
屋外便所、体育倉庫、運動場

※ 体育館は建物（躯体）の老朽化の状況から判断し、建替えの対象としていない。



令和6年9月議会に係る 記者発表